

ジャパン・ソサエティー(JS)について

JSは、1907年(明治40年)にニューヨークに設立された米国の民間非営利団体です。個人、法人、財団からの支援・協力のもと、全米随一の規模を誇る日米交流団体として幅広い活動を展開しています。創立当初からの願いである両国間の協調と友好関係の構築・発展は、100年以上を経た現在も変わることなく、全ての事業における基本理念として掲げられています。

今日、JSの活動範囲は、政治・経済、芸術・文化、日本語指導・教育など多彩な分野に及びます。政財界のリーダー、第一線のアーティスト、学者、教育関係者など様々な方々を迎えて年間100を超えるプログラムを主催。時事問題や芸術・文化をテーマに、グローバルな視点からの日本理解を広くアメリカの人々に促すとともに、日米関係を深く考察する機会を提供しています。

国連本部近くに位置するJSのビルは、建築家・吉村順三の設計により1971年に完成しました。ニューヨーク初の現代日本建築である館内には、竹林と池を配する屋内庭園、262席を擁する劇場、アート・ギャラリー、語学センター、図書室、会議室などを備えています。

歴史

1907年(明治40年)5月19日、日露戦争の将軍・黒木為楨大将と伊集院五郎提督の訪米を記念して、日米各界の名士がニューヨークに集いました。その午餐会の席でJSの設立が宣言されたのでした。日米両国の著名な実業家や篤志家で構成された創立メンバー達は、その後第2次世界大戦勃発までの長年、日米関係の促進に寄与するという進路形成に貢献し、JSの礎を築きあげました。第2次世界大戦中の不幸な中断はありましたが、戦後JSは徐々に活動を再開。1952年から78年までの間にはジョン・D・ロックフェラー3世という強力な指導者を迎え、規模・活動内容共に大きく発展し今日に至っています。

政治・ビジネス関連事業

日米の政財界より著名人を招聘して会議、講演会、パネル・ディスカッションを開催。国際ビジネスや政策に携わる人々、ならびに国際的な課題に関心を寄せる人々を対象に、日本・アジア・米国における諸問題をグローバルな視点から考察することを目的としています。



日米イノベーターズ・ネットワーク

様々な分野で変革を目指す日米両国の実践家や若手のリーダーたちをつなぎ、対話を促し、今日的な社会問題の解決に協働で取り組む機会を提供するプログラム。会議合宿、公開講座、討論会を設け、長期的な意見交換を支援することで、次世代への建設的な提言を目指します。

展覧会

日本の伝統美術・工芸から現代美術に至るまで、JS館内ギャラリーにて年2回の展覧会を企画・開催。日本、アジア、欧米各地の美術館や政府機関、あるいは著名なコレクターなどと連携して作り上げる美術展は、出展作品の水準の高さや企画の視点の斬新さにおいて米国有数の実績を誇ります。

舞台公演

現代の演劇、音楽、ダンスから古典芸能まで、第一線の日本の舞台作品を米国に招聘。JS館内262席の劇場で年間を通じて主催上演し、また北米ツアーをプロデュースします。日本の若手演出家・振付家には国際的キャリアへの登竜門として、また米国のアーティストに対しては日本をテーマにした新作委嘱の機関として、日米双方の舞台芸術界に比類の無い貢献をしています。





講演

デザイン、食、文芸、ポップカルチャー、テクノロジー、伝統工芸等の文化一般から教育や環境などの社会問題に至るまで、幅広いテーマを取り上げて米国の人々に日本の多様な面を紹介するプログラム。著名人や識者・専門家を多数招いてのシンポジウムから、デモンストレーションや試食を交えた講演会まで、テーマに応じた様々な形態で開催しています。



トヨタ語学センター

米国最大規模の日本語教育機関として、受講者の能力にあわせた12段階の日本語教室をはじめ、漢字やアニメ、ビジネス経済などの専門性を持たせたクラスも完備。年間計31の講座を提供しています。また書道クラス、日本語教師養成講座、英語会話等の講座も運営しています。



映画

著名な映画はもとより、米国未公開作品や実験映画、ドキュメンタリーやアニメなど、様々な切り口で日本映画の全容を紹介。通常の上映施設とは一線を画した長年の実績によって、米国における日本映画上映の中核的存在として広く知られています。また日本から監督や俳優を招聘することで、作り手と米国の観客との対話づくりに力も注いでいます。



教育

ニューヨークとその近郊の小・中・高校生を対象にしたワークショップや、教育者を対象にしたセミナー、日本研修旅行を通じて日本文化の学習への関心を高めることを目的としています。教育者向けのウェブサイト (www.aboutjapan.japansociety.org) では、日本に関する貴重な教材情報を英語で提供。また、児童のいる家族を対象にしたファミリー・プログラムでは、日本の年中行事を参加型のイベントにして開催しています。



CVスター図書館

英語の書籍を中心に、日本および日米関係についての書物約1万4000冊を所蔵しています。図書館の利用者をJS会員とトヨタ語学センター受講者の方々に限ることで、きめ細かいサービスと静かな環境を提供しています。